

20190409 第110回 運輸の日

組織部は9日(火)大和市東神トラックステーションにて『運輸の日』を実施しました。今回の担当は県央地区連絡協議会の皆さん4名にて実施し72部を配布しました。

本日の午前中は、トラックの台数が多く昼頃には超満車になりました。

今回は「休憩取れてますか？ 有給取れてますか？」と労働実態の調査を行いました。意外と「休憩は取れている」有給についても「取れる」との回答が多かったので、少し安心しました。



本日の行動者から



今井 勇(ヤマト 運輸労働組合厚木支部)

4月9日10時より東神トラックステーションにて毎月行う運輸の日に、県央地区連絡協議会より4名が参加して、組合ピーアールのレシフレットティッシュの配布と、ドライバーさんと休憩時間や有給休暇の取得等話しを聞きました。以外と休憩は取れている方が多く良かったのですが、有給休暇の取得については、そこまで会社に余裕がないような方ばかりでした。以前より駐車トラックは増えてますが、施設の不満がまだ解決されていないと思いました。天気も晴れて活動しやすかったです。



浅野 隆司(ヤマト 運輸労働組合厚木支部)

本日のトラックステーションでの組織拡大行動は青天に恵まれ、尚且つ、常時満車という状態にも恵まれ、多くの方にレフレットを配る事が、出来ました。

休憩時間に対しての聞き取り調査でもかなりの割合で、取得出来てると。ただ、中には休憩時間どころか、休憩時間ですらまともに取得出来てないなどの話を聞き、まだまだブラックな企業があるのだと感じました。改善される事を切に願います。



太田 幸一(ヤマト ボックスチャーター労働組合)

4月9日、東神ノラストにて組織拡大活動として、施設内に停車し休憩、待機している、トラックドライバーに運輸労連のパンフレット、ティッシュを配りながら、実態調査として、1日の休憩時間、有給休暇の取得状況を聞かせていただきました。

皆さん快く受け取っていただき、お話を聞けました。休憩時間については、ほとんどが休憩は取れているということでしたが、待機時間も含まれているようです。有給取得については、「制度はあるが利用はした事は無い」、「取得しようと思えば取れる」という答えが多かったです。

その上で、取得の際に会社に遠慮したりしてないか?と質問したところ、「そのような事は無い」という答えが多かったです。公休数は月4~6日との事でした。中では印象的だったのが、休みが少なく、インターバルが2~3時間の日があり、日報をボールペンじゃなくシャープペンで書くようにと指示のある完全ブラックな会社のドライバーさんもいました。



塚口 真章(ヤマト ボックスチャーター労働組合)

「今回は休日、有給休暇の取得状況について」数人のドライバーさんからお話しを伺いました。人手不足の影響でなかなか厳しいとのお話しがありました。中にはしっかりと取れているという方も数人おられました。まだまだ環境は改善されていないような印象を受けました。



※中央本部より大弾幕を作っていただきました。